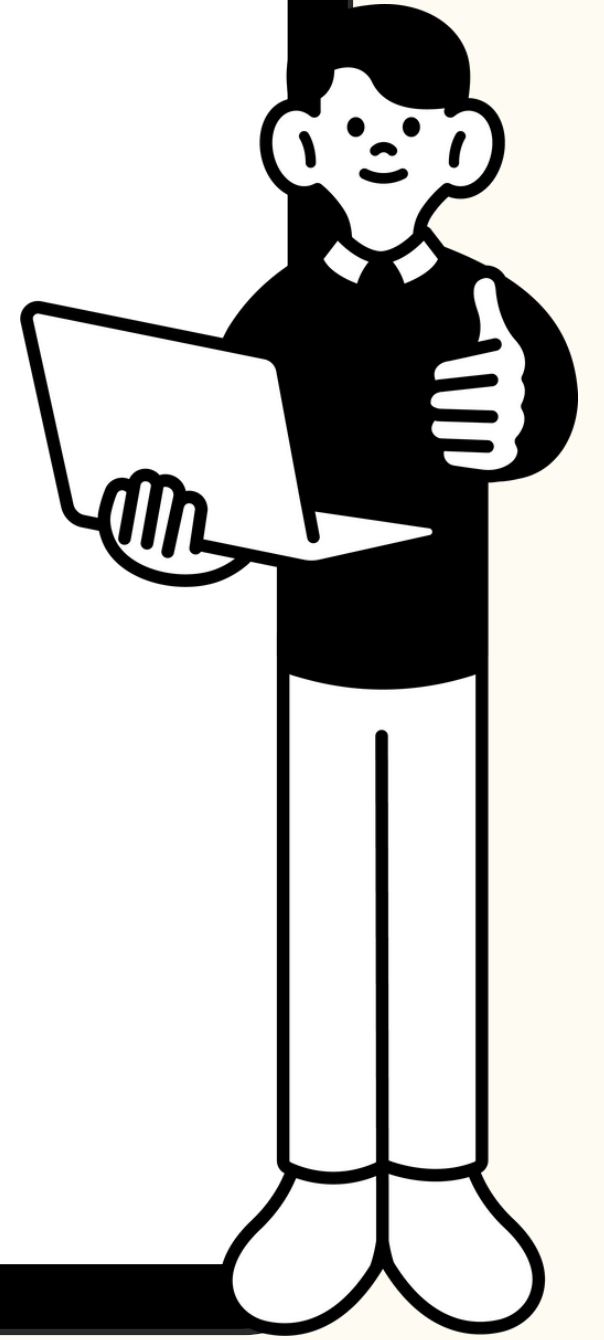
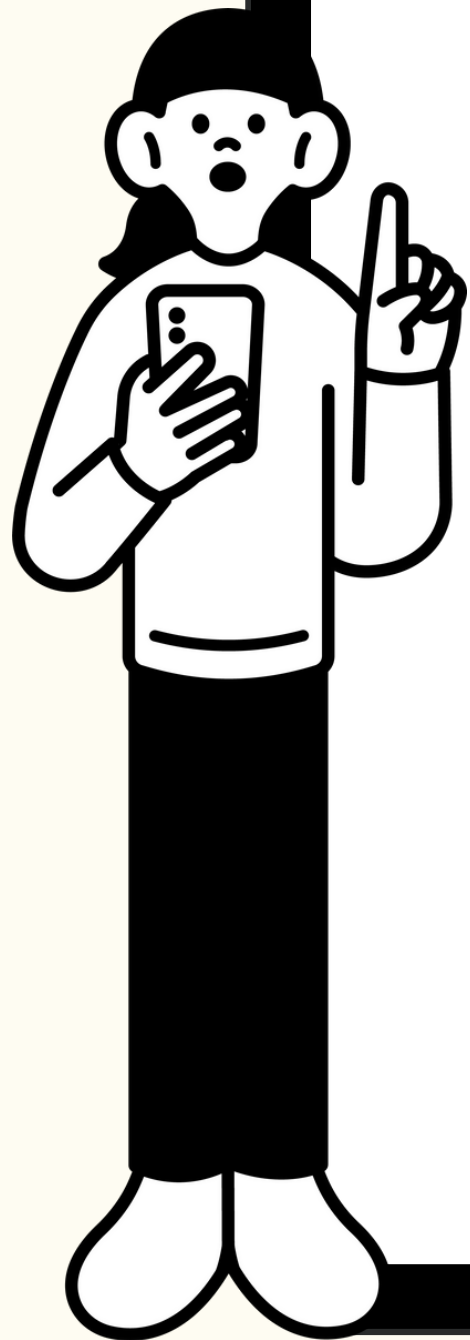




セキュリティ教育通信

2026年 8月号

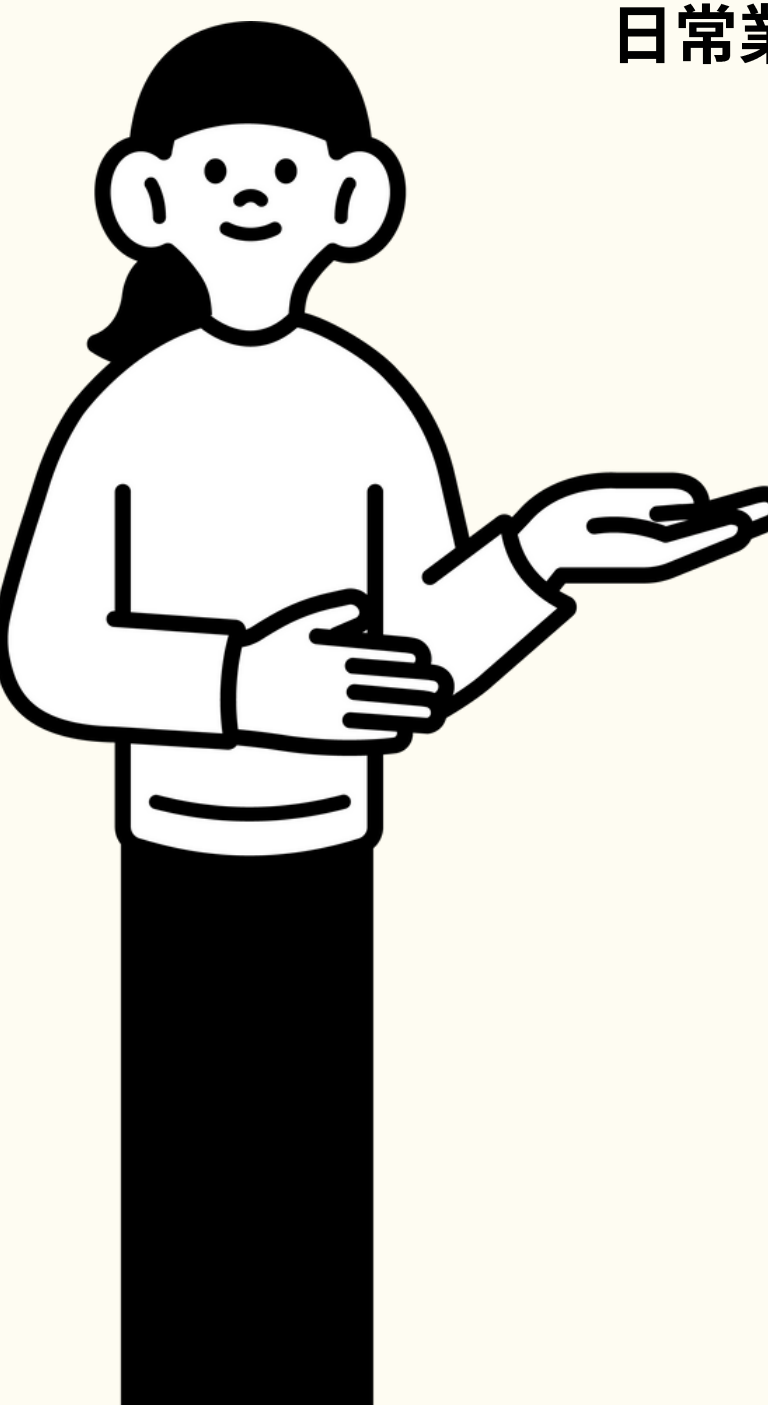
NTTドコモソリューションズ株式会社



2026年8月の セキュリティ教育テーマ

日常業務で起こりやすい3つのセキュリティリスクについて、シンプルに分かりやすく学んでいきます。

1つ1つのテーマで『なぜ危ないのか』『どう防ぐか』を具体的に紹介していきます。



1

基本対策 | Basic Countermeasures

実在サービスを装うSMSに注意

2

インターネットの脅威 | Online Threats

騙されない人が、騙されるメール詐欺

3

季節・社会動向の注意点 | Seasonal Security

夏のレジャーで気をつけたい防水スマホの落とし穴

1. 実在サービスを装うSMSに注意

「荷物のお届けです」は詐欺かもしれません



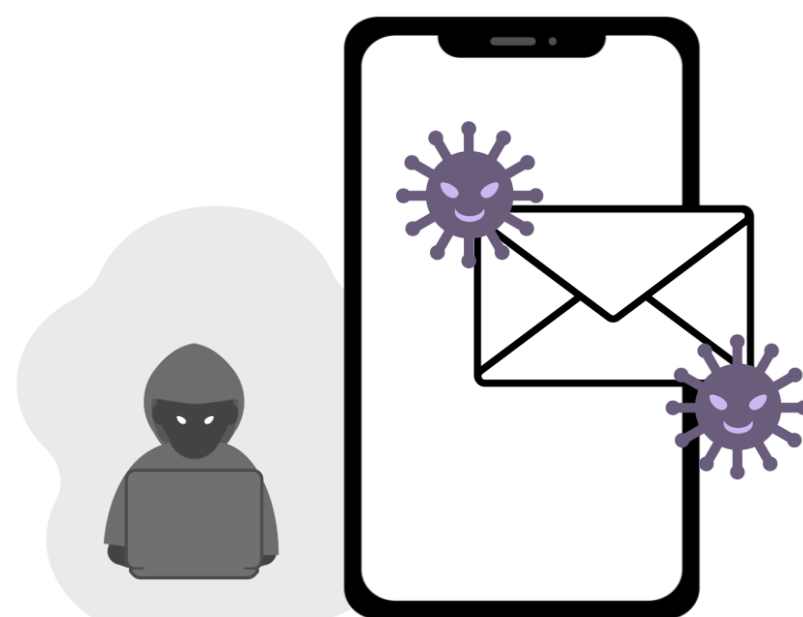
1. 実在サービスを装うSMSに注意

SMSリンクのクリックで“**送る側**”にされるかもしれません

①SMSのリンクをクリック

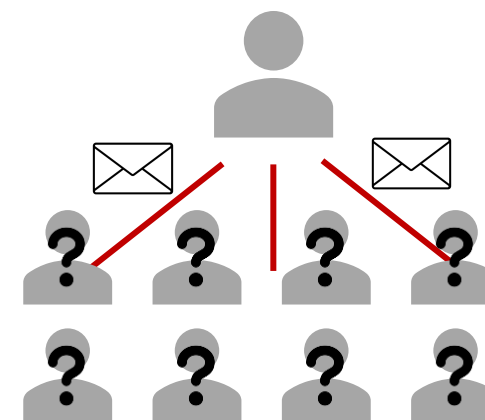


②不正アプリをインストール



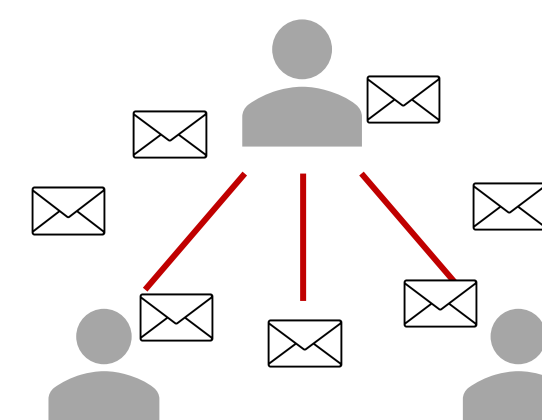
③スマホからSMSが勝手に送信される

個人の被害



✓ 知らない宛先に
不審なSMSが送信される

会社の被害



✓ 取引先・社内関係者に届くと
会社の信用にも影響



あなたのスマホが取引先や社内への“**拡散元**”になり
会社の信用にも影響する可能性があります。



SMSのリンクは使わず公式アプリや公式サイトから確認しましょう。

1. 実在サービスを装うSMSに注意

SMS詐欺に騙されないために

- ☐ 覚えのないSMSは開かず、そのまま削除する
- ☐ 配送状況は公式アプリ・公式サイトから確認する
- ☐ ダウンロード・アプリ要求が表示されたらすぐ中断する
- ☐ 少しでも違和感があれば、その場で操作をやめる

“急いで確認”よりも“安全に確認”を



2. 騙されない人が、騙されるメール詐欺

本当に気をつけたいのは、“次”に届く2通目です

✉ 1通目

From : 本社総務部
件名 : 【重要】通勤手当申請

通勤手当未申請の方へ

[このリンクから申請してください](#)

このメール何か変ね。
私は騙されないわよ。

✉ 2通目

From : 本社情報システム部
件名 : 【注意】不審なメールについて

全社員向け

社員に不審なメールが送信されています。
調査しますので、不審なメールを受信した方は
[こちらから回答](#)してください。

さっきの怪しい
メールのことね。
報告しなくちゃ！

2. 騙されない人が、騙されるメール詐欺

実はこのメール、
「見抜ける人」を狙った最新型メール詐欺なんです

1 攻撃者はあえて
見抜きやすい
怪しいメールを送る



2 「怪しいメールを
見抜けた」と
安心させる



3 セキュリティ担当者を
装って再度連絡



4 アンケートや
確認依頼に見せかけ
リンクへ誘導する

回答はこちら



攻撃者は「焦らせる」だけでなく、
一度安心させてから行動させる手口へ進化しています。

2. 騙されない人が、騙されるメール詐欺

☑ チェックポイント

- ☐ 担当者を名乗るメールでもそのまま信用しない
- ☐ URLはクリックせず、自分で公式サイトから確認
- ☐ “確認依頼”や“アンケート”は一度立ち止まる

「見抜けたから安心、ではありません」

その次まで気を引き締めましょう！



3. 夏のレジャーで気をつけたい防水スマホの落とし穴

防水スマホなら、
海やプールでも使えると思っていませんか？



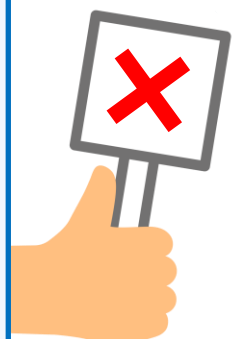
3. 夏のレジャーで気をつけたい防水スマホの落とし穴

防水スマホでも、
使っていいのは“水道水まで”です



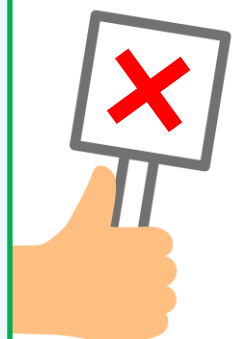
防水試験は「**常温の水道水**」で実施しています

海水 (塩分)



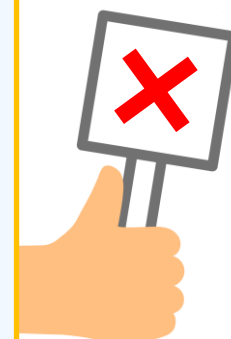
✓ サビ・腐食の原因

プール (塩素)



✓ 部品劣化の原因

お風呂 (お湯・湯気)



- ✓ 熱で防水性能が低下
- ✓ 湯気で内部に結露が発生

防水 = 「濡れてもOK」ではなく「**条件付きで守る機能**」です

3. 夏のレジャーで気をつけたい防水スマホの落とし穴



☑ 防水スマホでも安心しすぎは禁物です

- ☐ 防水＝水中で使える訳ではない
- ☐ 海やプールでは防水機能を発揮しない
- ☐ お風呂（お湯）ではショートする危険がある
- ☐ 濡れたらすぐに乾かす
- ☐ 必要に応じて防水ケースを使う

「防水＝過信しない」が一番の対策です